

(作成年月日) 2024年5月28日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

心臓アミロイドーシス患者において特異的治療薬によるピロリン酸集積変化と臨床データの関連を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

トランスサイレチン型心臓アミロイドーシスの患者さんに、日常診療で投与されている特異的治療薬がアミロイド沈着を陽性描出できるピロリン酸を用いたシンチグラフィ検査への影響を調べることで、疾患の治療効果判定に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

トランスサイレチン型心臓アミロイドーシスで治療中の患者さんで、2019年4月1日から2024年3月31日の間にピロリン酸シンチグラフィ検査を受けた方。

○利用する検体・情報

情報：

年齢、性別、基礎疾患、診断日、治療内容(治療開始日、投与量など)

HYHA分類、血液検査(proBNP、BNP)、心エコー検査(左室壁厚、左室駆出率など)

心臓MRI(T1値、ECV)

シンチグラフィに関する情報(検査日、投与量、用いた撮像装置、画像検査の結果)

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

香川大学医学部放射線医学 学内講師 則兼敬志

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部放射線医学 担当医師 則兼敬志

電話 087-898-5111 FAX 087-891-2220